

2026年4月14日

各位

会社名 SFPホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 誠  
 (コード番号: 3198 東証プライム)  
 問合せ先 常務取締役 木村 哲博  
 (TEL. 03-5491-5869)

2026年2月期通期連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年4月14日に公表いたしました2026年2月期（2025年3月1日～2026年2月28日）の通期連結業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年2月期通期連結業績数値と実績値との差異（2025年3月1日～2026年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2025年4月14日公表)	百万円 32,500	百万円 2,500	百万円 2,600	百万円 1,700	円 銭 74.56
実績値 (B)	31,119	1,706	1,836	1,085	47.60
増減額 (B - A)	△1,381	△794	△764	△615	△26.96
増減率 (%)	△4.2	△31.8	△29.4	△36.2	△36.16
(ご参考) 前期実績 (2025年2月期)	30,389	2,186	2,281	1,485	65.15

2. 差異の理由

売上高につきましては、期初計画に基づき新規出店を堅調に進めたことで、連結全体では前期比102.4%と増収を確保したものの、主力業態である「磯丸水産」を中心に、既存店における客数の伸びが前回発表予想を下回る推移となりました。利益面におきましては、原材料価格や光熱費の高騰が継続するなか、段階的なメニュー改定や価格設定の適正化を図ってまいりましたが、これらコスト増の影響が先行した結果、売上原価率が前期比で約1ポイント上昇する等、営業利益および経常利益ともに前回発表予想を下回る結果となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上述の利益減に加え、今連結会計年度より会計監査人を変更したことに伴い、店舗固定資産の減損に係る判定基準をより保守的に見直した結

果、今後の収益回復に時間を要すると判断した一部店舗等において減損損失を計上することとなり、  
前回発表予想を下回る結果となりました。

以上